レオナルド・ダ・ヴィンチ作「最後の晩餐」の新しさ（1）

藤原えりみ

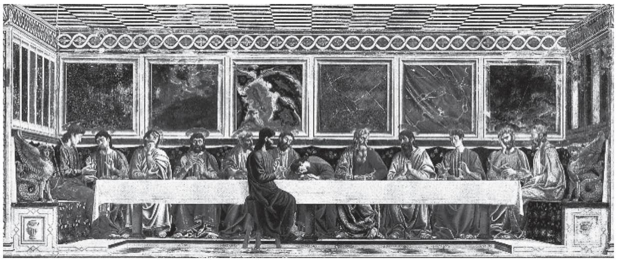
2 「最後の晩餐」は、古くからキリスト教の重要な主題として描かれてきた。では、それまでの絵画と比べて、レオナルドの何がそれほど新しかったのだろうか。

3 過去の作品（❶❷）を見て、まず気づくのは、十三人が食卓を囲む構図の難しさである。人物を重ねたり背を向かせたりと、画家たちは何世紀もの間、試行錯誤を繰り返してきた。やがて、裏切り者のユダのみを食卓の手前に配置する構図が考案され、カスターニョの作品（❸）に見られるように、空間には奥行きが生まれ、人物の感情表現も豊かになった。

4 だが、この作品と比べてもレオナルドの構図（❹）は画期的だ。奥行きは格段に増し、キリストの左右に三人ずつに分けて配置された使徒たちは、裏切り者を詮索したり、キリストを問い詰めたりと、画面にドラマチックな動きを与えている。動きの少ないカスターニョの作品とは対照的だ。激情を表す腕の動きやまなざしには、構図上独立し、静けさを保つキリストに視線を誘導する効果もある。

（2〜4は教科書本文における形式段落番号を表します）

- 6世紀　❶作者不詳
- 7世紀
- 8世紀
- 9世紀
- 10世紀
- 11世紀
- 12世紀
- 13世紀　❷ジョット
- 14世紀　❸カスターニョ　❹レオナルド（ルネサンス）
- 15世紀
- 16世紀
- 17世紀
- 18世紀
- 19世紀
- 20世紀　修復作業
- 21世紀


❸「最後の晩餐」アンドレア・デル・カスターニョ　1447年頃作

❶「最後の晩餐」作者不詳　６世紀作

❹「最後の晩餐」レオナルド・ダ・ヴィンチ　1495-98年作

❷「最後の晩餐」ジョット・ディ・ボンドーネ　1304-05年作

確認テスト

本文を読んで、問いに答えなさい。

(1) 本文中から、問いを投げかけることでテーマを提示している一文を探し、その最初の五字を答えなさい。ただし句読点も字数に含む。

□□□□□

(2) レオナルドの「最後の晩餐」の説明として適当なものを選びなさい。

ア 「最後の晩餐」を歴史上初めて主題とした絵画である。
イ 人物の配置は、何世紀もの間の伝統に沿ったものである。
ウ 過去の作品に比べ構図が画期的で、画面に動きがある。

〔　　〕

(3) 本文の内容に合うものを選びなさい。

ア レオナルドの「最後の晩餐」の新しさを、他の作品と比較しながら説明している。
イ 筆者が「最後の晩餐」に感じた印象を、比喩の表現を用いながら論じている。
ウ 読者に呼びかける表現が多用され、「最後の晩餐」の魅力をわかりやすく述べている。

〔　　〕